

入札参加資格確認資料作成要領

1 工事概要

- (1) 工事名 真木地区簡易水道施設整備工事（第2工区）
- (2) 工事場所 大月市大月町真木地内

2 入札参加資格確認資料の構成

一般競争入札公告2(7)(8)に掲げた入札参加資格を有することを証明するため、次の資料を作成提出すること。

- (1) 同種工事の施工実績 (様式第2号-2)
- (2) 配置予定技術者の資格・施工従事経験 (様式第3号-2)

3 入札参加資格確認資料作成要領

- (1) 同種工事の施工実績（様式第2号-2）に記載する実績

ア 同種工事の定義

工事請負額が5,000万円以上の土木工事とする。（工事の種類は問わない）

イ 元請けとして請負、これまでに完成、引渡済みの工事の中からアに示す同種工事の施工実績を記載すること。

ウ 発注機関の順位は先ず国機関、都道府県、政令指定都市、公団、市町村から請負った工事施工実績があれば、その実績を記載すること。これが無い場合、公営企業等、事業団等、民間等の工事施工実績を記載すること。

エ イ、ウで示した条件に該当する工事施工実績が複数ある場合は、先ず、大月市内における工事施工実績を記載すること。これがない場合は、山梨県における工事施工実績を記載すること。又、記載は、市町村名、大字名まで記載すること。

オ 内容は、工事名、発注機関名、施工場所等のほか、工事諸元等（構造形式、規模、寸法、基礎形式、主要資材、設計条件等）を記載すること。

- (2) 配置予定技術者の資格・施工従事経験 (様式第3号-2)

配置予定の技術者については、一級土木施工管理技士資格を有し、これまでに監理技術者又は主任技術者として3(1)アに示す形式及び規模以上の同種工事の施工に従事した経験を有する技術者を配置すること。その同種工事の施工に従事した経験を記載すること。

（但し、1件の工事請負額が5,000万円以上の土木工事への従事経験であること。）

注1：配置予定技術者は、一級土木施工管理技士、1名を配置すること。

注2：配置予定技術者の一級土木技術検定合格証明書（写し）を技術資料様式3-2の添付資料として提出すること。

- (3) 共同企業体の構成員として、これまでに完成、引渡し済みの工事の施工実績

ア 同種工事の施工実績は、共同企業体の構成員として、これまでの施工実績も、企業体として請負った1件の工事の請負額が5,000万円以上の工事は実績として取り

- 扱うこととするので記載すること。但し、出資比率が50%以上の実績に限る。
- イ 配置予定技術者の資格・施工従事経験については、これまでに共同企業体の構成員の職員として、その企業体の監理又は主任技術者の資格で配置された施工従事経験についても、当該技術者の施工従事経験として扱うこととするので記載すること。但し、施工従事した当該工事への出資比率は問わない。
- (4) 過去の工事の施工実績、配置予定技術者の施工従事経験を証明するための契約書等の添付
- ア 同種工事の施工実績、配置予定技術者の施工従事経験について証明するための添付資料として、当該工事の契約書、工事契約用設計書表紙及び本工事費内訳書（以下「契約書等」という。）の写しを添付すること。
- イ 過去の工事の施工実績を証明するための契約書等の写しがない場合で、工事实績情報システム（以下「CORINS」という。）へ登録してある場合は、当方にて別途調査し、確認することとするので実績として記載してもよい。
- ウ 配置予定技術者の資格・施工従事経験については、その技術者が過去、他社においての経験も当該工事の契約書等の写しにより確認可能な経験、あるいはCORINSに登録済みであり、当方にて確認可能な経験は、経験として認めるので記載してもよい。
- エ 契約書の写しもなくCORINSにも未登録の実績及び経験については、実績及び経験として認めないので記載しないこと。
- (5) 入札参加資格確認資料の提出部数
各様式とも1部提出すること。